

審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

【九州共立大学】

<教育課程審査>

- ① P7 授業科目「知的障害者指導法」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標のうち、一指導法-の4)の内容が含まれていることが分かるよう、授業計画において明確化すること。

(対応)→	「知的障害者指導法」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムに定める到達目標のうち一指導法-の4)の内容に基づき、シラバスの内容を見直し、第10回から第12回にかけて内容の充実を図った。(シラバスP.1、コアカリP.2)
-------	--

- ② P8 授業科目「肢体不自由者教育」のシラバスについて、コアカリキュラム対応表に記載している○と授業計画との対応関係が読み取れないため、シラバス及びコアカリキュラム対応表を再度確認の上、両者の対応関係が読み取れるように修正を行うこと。また、教育課程と指導法で科目を分けていることをふまえ、当該科目が教育課程を扱う内容であることが明確になるよう、他事項を扱う授業回との割合を見直すこと。

(対応)→	「肢体不自由者教育」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラム対応表に記載している○と授業計画との対応関係を全面的に見直し、教育課程を扱う内容であることを明確にした。あわせて、授業回の割合も見直した。(シラバスP3-4、コアカリP.5)
-------	---

- ③P10 授業科目「病弱教育」のシラバスについて、コアカリキュラム対応表に記載している○と授業計画との対応関係が読み取れないため、シラバス及びコアカリキュラム対応表を再度確認の上、両者の対応関係が読み取れるように修正を行うこと。

(対応)→	「病弱教育」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムに基づいた授業内容となるよう授業内容を見直し、対応表に記載している○と授業計画との対応関係の整合を図った。(シラバスP.6、コアカリP.7)
-------	--